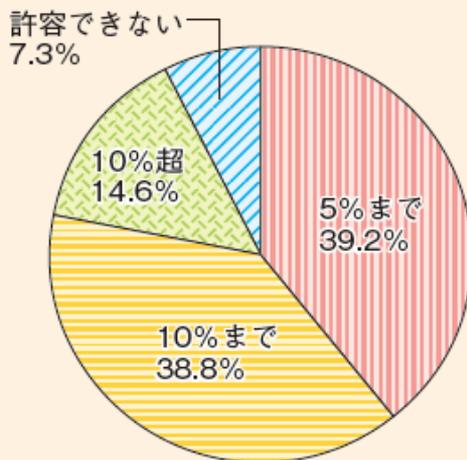


東日本大震災後における 住宅の耐震性能や省エネ性能へのコスト負担意識

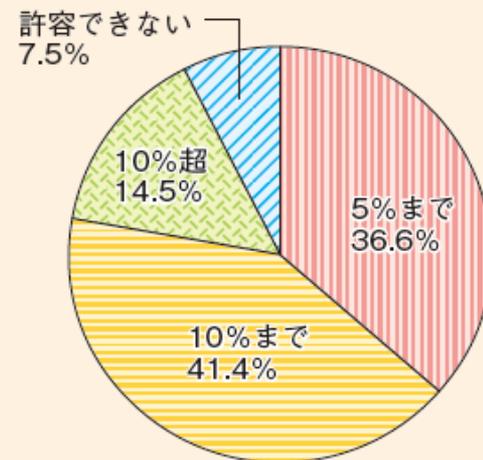
耐震性能を高めるための
コストアップの許容度

(N=492)



省エネ性能を高めるための
コストアップの許容度

(N=227)



(注) 住宅の取得予定総額に対するコストアップ許容度 (率)
(調査対象: 民間住宅ローン利用者1,038人)

原資料: (独)住宅金融支援機構「民間住宅ローン利用者の実態調査(第2回)」より国土交通省作成
出典: 国土交通省「平成23年度国土交通白書」

前頁の図の詳細情報

前頁の図の標題		東日本大震災後における住宅の耐震性能や省エネ性能へのコスト負担意識
同図のポイント		コストアップをしても「住宅性能」や「省エネ性能」を高めたいと回答した者のうち、約8割が、5～10%までのコストアップなら許容できると回答した。
出典の詳細	資料名	国土交通省「平成23年度国土交通白書」第1部第1章第2節〈2012年7月〉
	標題	図表48 住宅の耐震性能や省エネ性能へのコスト負担意識
	URL	http://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h23/hakusho/h24/pdf/np112000.pdf
原資料の詳細	資料名	(独)住宅金融支援機構「平成23年度 民間住宅ローン利用者の実態調査【民間住宅ローン利用予定者編】(第2回)」〈2011年12月〉
	標題	8-3 「耐震性能重視への対応」 8-6 「省エネ性能重視への対応」
	URL	http://www.jhf.go.jp/files/100431589.pdf
キーワード		住宅性能、省エネ性能、意識調査、国民意識
データ番号		09-191-0134 (問い合わせ等の場合、この番号をご明示ください)